

# ウタナール

ウタナールはアクリルポリオールとポリイソシアネート主成分とした2液硬化型のアクリルウレタン樹脂塗料です。形成皮膜は高硬度で弾力性があり、耐水・耐薬品・耐溶剤性に優れています。

## 特長

- 1 光沢・肉持が良好です。
- 2 硬度・可撓性・付着性・磨耗性が優れています。
- 3 耐水性・耐アルカリ性が優れています。
- 4 耐熱性・耐候性が優れています。

## 種類

塗料タイプ	乾燥条件	摘要
ウタナール(L)	120 ×30min	アクリルウレタン樹脂タイプ

## 使用法

- 1 塗料は使用前に十分攪拌し均一にしてください。
- 2 2液タイプのアクリルウレタン塗料ですので主剤・硬化剤の混合割合は正確に守ってください。
- 3 希釈塗料の沈降及びそれに伴う色調ムラをなくすため時々攪拌してください。
- 4 希釈には合成樹脂塗料用シンナーNo.7000 シリ-ス<sup>®</sup>(標準 No.7400)を使用してください。
- 5 塗装粘度は塗装方法・被塗装物の大きさや形状・温度によって異なりますが、スプレー塗りの場合は下記の塗装粘度又は希釈割合が適当です。
- 6 塗装後5~10分放置し、焼付乾燥してください。

塗料タイプ	シンナー	混合希釈比 (質量比)	塗装粘度 (秒/FC#4・20)	スプレーガン 口径(mm)	吹付圧力 (Mpa)
ウタナール(L)	No.7400	主剤 100 硬化剤 25 シンナー 30~50	15~25	1.2~1.5	0.3~0.4

## 使用上の注意

- 1 主剤・硬化剤の混合割合は指定通り、正確に測ってください。
- 2 硬化剤は空気中の水分と反応して固化する性質がありますので、密栓して冷暗所に保存ください。
- 3 希釈には必ず専用シンナーを使用してください。専用シンナー以外を使用すると塗膜性能が出ない場合があります。
- 4 2液タイプの塗料は硬化剤混合後反応が進行しますので、混合した塗料は8時間以内に使い切ってください。反応は温度が高いほど、また初期粘度が高いほど加速されます。

## 用途

理化学機器・医療機器・産業機器・電気機器・通信機器・精密機器・その他

## 容量

クリアー 15kg エナメル 16kg ・ 4kg

## 試験成績表

試験項目	試験条件	結果
付着性	1mm方眼100個 セロテープテスト(付着目数/ 基盤目数)	100/ 100
鉛筆硬度	三菱ユニ鉛筆使用	2H
耐屈曲性	直径2mm棒で180度折り曲げる	合格
耐衝撃性	デュボン式 R=1/2" ・ W=4.9N ・ H=50cm	合格
対沸騰水性	沸騰水に60min浸漬	合格
耐油性	スピンドル油 60 で30分間浸漬	合格
耐酸性	1N HCl水溶液 20 で24時間浸漬	合格
耐アルカリ性	1N NaOH水溶液 20 で24時間浸漬	合格
耐塩水噴霧性	5%食塩水 35 72時間噴霧(0.5カットなし)	合格
耐候性	サンシャインウェザオメーター 200時間後の色差 光沢保持率	E=1.0以下 光沢保持率 90%以上

備考 1 素材 軟鋼板 (ボンデライト144 処理 150×50×0.4mm) 2 塗料 :ウタナール(L) ブラック  
3 乾燥条件 :120 ×30min 常温放置 1週間後供試 4 標準膜厚 25 ± 5 μm

本カタログは当社試験に基づき一般的な物性データを記載しております。さらに詳しい内容をお知りになりたい場合は、個別塗料品種のテクニカルインフォメーションがございますので弊社営業所に御相談ください。